

1	児童発達支援		事業所における自己評価結果（公表）				参考様式3	
2	公表：令和6年3月1日		事業所名 児童発達支援事業所ぴっころ円山プラス					
3	0							
4			チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
5	環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	152	152		0
6		②	職員の配置数は適切であるか	○	152	152		0
7		③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○	152	152		0
8		④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○	152	152		0
9	業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○	152	152	職員間で日々の支援や業務について振り返り、改善点を共有している。	今後も職員全体で振り返りを継続し、業務改善につなげる。
10		⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○	152	152		0
11		⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	152	152		0
12		⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	152	152	○	第三者による外部評価は実施していない。	必要性や実施方法について情報収集を行う。
13		⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	152	152	事業所内研修や外部研修への参加機会を確保している。	研修内容を職員間で共有し、日々の支援へ反映していく。
14	適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○	152	152		0
15		⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	152	152	事業所で使用しているアセスメントシート等を活用し、児童の状況を把握している。	継続して評価方法を検討し、客観的な把握に努める。
16		⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○	152	152	アセスメントと保護者のニーズを踏まえ、具体的な支援内容を設定している。	支援内容がより分かりやすくなるよう、計画作成時の確認を継続する。
17		⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○	152	152		0
18		⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	152	152	活動内容について職員間で検討し、計画している。	児童の状況に応じた活動となるよう継続して検討する。
19		⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	152	152	児童の発達段階や利用状況に合わせ、活動内容に変化を持たせている。	利用曜日によって内容が偏らないよう、活動の組み合わせを工夫する。
20		⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○	152	152		0
21		⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	152	152	支援開始前に職員間で当日の予定や役割を確認している。	情報共有を継続し、安全で円滑な支援につなげる。
22		⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	152	152	支援後に児童の様子や対応について職員間で共有している。	気付きを次回の支援へ反映できるよう記録と共有を継続する。
23		⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	152	152	日々の支援記録を作成し、個別支援計画と照らし合わせながら支援を振り返っている。	記録を活用した支援の検証・改善を継続する。
24	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	152	152		0	
25	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	152	152		0
26		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	152	○	152	必要に応じて関係機関と情報共有を行っている。	連携が必要なケースについて、保護者の同意を得ながら関係機関との連携を深める。
27		㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	152	152	152	現在、対象となる児童はいない。	対象児童を受け入れる場合には、関係機関との連携体制を確認する。
28		㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	152	152	152	現在、対象となる児童はいない。	対象児童を受け入れる場合には、主治医・協力医療機関等との連絡体制を整える。
29		㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	152	152	必要に応じて園等と電話・訪問・送迎時などに情報共有を行っている。	保護者の同意を得ながら、関係機関との連携を継続する。
30		㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	152	○	152	就学に向けて必要なご家庭について情報共有を行っている。	保護者の同意を得ながら、学校等との情報共有を進める。
31		㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	152	152	必要に応じて他事業所や専門機関と情報共有を行っている。	研修や連携の機会を活用し、支援の質の向上につなげる。
32		㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	152	152	○	園等との情報共有は行っているが、交流活動としての機会は設けていない。	地域や園との交流会について、必要性や実施方法を検討する。
33		㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	152	○	152	地域の会議や研修等について情報収集し、必要に応じて参加している。	地域との連携機会を継続して確保する。
34		㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	152	152		0
35	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	152	○	152	家庭での関わり方について助言する機会はあるが、体系的なペアレント・トレーニングとしては実施していない。	保護者のニーズを確認しながら、家族支援の方法を検討する。	
36	保護者への説明責任等	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	152	152		0
37		㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	152	152		0
38		㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	152	152	面談、電話、送迎時等を活用し、相談に応じている。	相談しやすい体制を継続し、必要に応じて面談機会を設定する。
39		㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	152	152	○	父母の会や定期的な保護者会は実施していない。	保護者のニーズを確認しながら、交流や情報共有の機会について検討する。
40		㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	152	152		0
41		㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	152	○	152	ホームページ等を活用して活動の様子や必要な情報を発信している。	行事予定等を含め、より分かりやすい情報発信を継続する。
42		㊳	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	152	152		0
43		㊴	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	152	152		0
44		㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	152	152	○	地域住民を招待する行事等は実施していない。	地域との関わり方について、事業所の状況を踏まえて検討する。
45		非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	152	152	各種マニュアルを整備し、研修や訓練を実施している。
46	㊷		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	152	152		0
47	㊸		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	152	152	契約時やアセスメント時に服薬、発作、健康状態等を確認している。	変更があった際に速やかに共有できるよう確認を継続する。
48	㊹		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○	152	152	食物アレルギーについて保護者から情報を確認し、必要に応じて個別に対応している。	医師の指示等を踏まえ、安全な対応を継続する。
49	㊺		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	152	152	ヒヤリハットを記録し、職員間で共有している。	事例を蓄積し、再発防止や事故予防に活用する。
50	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	152	152	虐待防止に関する研修等を実施し、職員間で共通理解を図っている。	継続して研修・振り返りの機会を確保する。	
51	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	152	152	現在、身体拘束を必要とする対象児童はいない。	必要となる場合には、関係法令・手順に基づき組織的に対応する。	
52								
53	◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。							
54								
55								
56								

1	児童発達支援			保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）						参考様式 4	
2	公表：令和6年3月1日										
3	事業所名 児童発達支援事業所ぴっころ円山プラス			保護者等数（19家庭）			回収数	17家庭	未回答数	2家庭	
4	0										
5	チェック項目			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
6	環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94%	0%	0%	6%	活動スペースは十分に確保されていると感じます。	0		
7		②	職員の配置数や専門性は適切であるか	88%	6%	0%	6%	少人数で、職員の方に丁寧に見てもらえていると思います。	0		
8		③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	71%	6%	0%	24%	本人が見通しを持ちやすい環境づくりがされていると思います。	0		
9		④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94%	0%	0%	6%		0		
10	適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	94%	6%	0%	0%		0		
11		⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	76%	0%	0%	24%		0		
12		⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	88%	6%	0%	6%		0		
13		⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	94%	0%	0%	6%	いろいろな活動を経験でき、楽しんで通っています。	0		
14		⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	18%	0%	24%	59%	園との交流の機会については、よく分からない部分があります。	園等との連携は必要に応じて行っています。交流機会については、児童の状況や地域資源を踏まえながら検討します。		
15	保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	82%	18%	0%	0%		0		
16		⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	82%	18%	0%	0%		0		
17		⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	24%	0%	47%	29%	家庭でも活かせる具体的な関わり方を知る機会があると嬉しいです。	面談や日々のやり取りを通してご家庭のニーズを確認し、家庭でも取り入れやすい具体的な支援方法を共有していきます。		
18		⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	94%	6%	0%	0%		0		
19		⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	53%	0%	29%	18%	面談や日々のやり取りで相談できています。	0		
20		⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0%	0%	47%	53%	保護者同士で交流する機会があると良いと思います。	保護者同士の交流については、ニーズを確認しながら実施方法を検討していきます。		
21		⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	76%	6%	0%	18%		0		
22		⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94%	6%	0%	0%		0		
23		⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	82%	0%	0%	18%		0		
24		⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	82%	0%	0%	18%		0		
25	非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	53%	6%	0%	41%	訓練の実施内容について、もう少し知る機会があると安心です。	避難訓練等の実施状況について、保護者の皆様にも分かりやすくお伝えできるよう情報発信を行います。		
26		㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	53%	6%	0%	41%		0		
27	満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	毎回楽しみに通っています。	0		
28		㉓	事業所の支援に満足しているか	94%	6%	0%	0%	本人が楽しく通っており、相談もしやすいです。	0		

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。